

木町小児科医院 様

木町小児科医院は、JR仙台駅から車で15分ほどの住宅街にあります。開院から約30年間、地域の子どもたちの成長を見守ってきました。

そんな中、昨今のIT化という流れもあり、紙レセプト請求からオンラインレセプト請求への切り替えと、それを契機とした医事システムの更新を検討されていました。

院長がORCA導入を決定したポイントとは？

医院概要



地域に根ざした小児医療に貢献

木町小児科医院
開院：1981年9月
院長：新井 宣博 先生
住所：宮城県仙台市青葉区
病床数：無床
診療科目：小児科
前使用機種：他社
機器構成：ORCA 1台+
GLクライアント(Windows) 1台
2011年9月ORCA導入

ORCAを導入したきっかけ

▶ コスト削減

レセプトを紙請求からオンライン請求に変更したいが、既存の医事システムではオプションの購入が必要。

それを考えると医事システムの更新をしたほうがいいのでは。



ORCAは標準機能でレセプト電算に対応。

また、点数マスタ、病名マスタが電算請求に対応しており、事務側の負担もなく、オンライン請求まで対応可能。

▶ YCCの営業担当者に信用がもてた

ORCA導入時の懸案事項

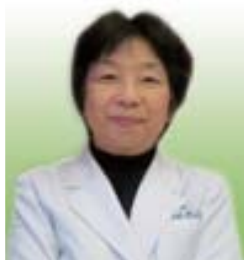
県内のサポート会社から県外のYCCへ変更になるため、操作の質問や不具合が起きたときの対応について不安。



土曜日も開設しているフリーダイヤルのコールセンター対応と、遠隔操作のサポートで安心。



(写真上) 院長 新井 宣博 先生
(写真右) 前院長 田野 みよ 先生



YCCについて

- ▶ 遠隔操作により
県外からのサポートでも安心感がある。
- ▶ 改定対応をYCCが遠隔操作で作業してくれるサービスは、医院側の負担を減らすことができた。大変便利だった。
- ▶ フリーダイヤルのコールセンターが土曜日も開設しているの、とても心強い。
- ▶ システム変更不安があったが、インストラクターの操作説明が分かりやすかったので、スムーズに稼働を迎えることができた。

などのご意見を頂きました。

ORCAの魅力とは

▶ 経営者側

低価格で導入時のコストを抑えられた

医事システムの導入コストを最小限に抑えつつ、レセプトを紙請求からオンライン請求へ切り替えることが出来ました。

▶ 事務担当者側

豊富なチェック機能に加え、新薬の点数マスタ作成が不要

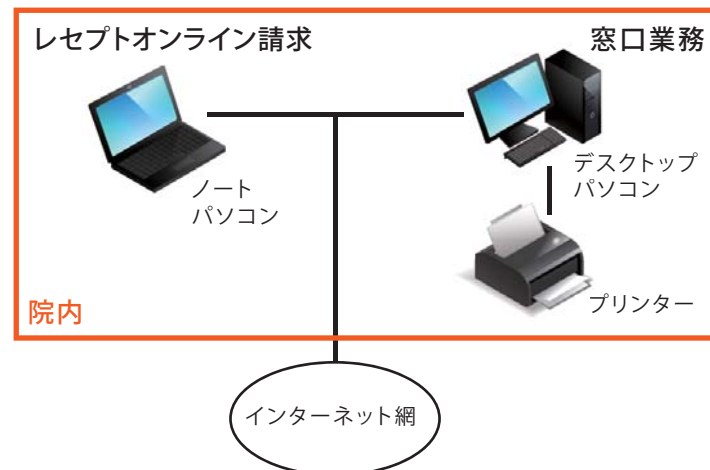
レセプトのデータチェック機能があり大変便利で日々の業務で活用しています。標準機能で電算請求に対応している点もさすがだと思いました。

また、新薬の点数マスタを作成する手間がなくなり、とても楽になりました。



事務担当のみなさま

機器構成図



木町小児科医院は、田野先生が開設され約30年間診療を行って来ました。2012年4月からは、新井先生がその意志を引き継ぎ、安心安全な医療を提供しています。

ORCAを使用するの処方入力や院内のIT化にも意欲的な新井先生です。今後も地域での更なるご活躍を期待しております。



株式会社YCC情報システム
<http://www.yamagata-ycc.co.jp>

本社 〒990-0023
山形県山形市松波四丁目5-12 ☎ 023-641-4664

仙台支社 〒982-0012
宮城県仙台市太白区長町南四丁目1-20
フォーレストンビル2F ☎ 022-746-8411

庄内支社 〒998-0838
山形県酒田市山居町一丁目5-21
山新放送庄内会館 ☎ 0234-22-8361

※このパンフレットは、2012年6月現在の仕様です。